

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2023年 7月 31日

事業所名：きらきら放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	定員と活動に見合ったスペースが確保されている。	はい :33名 わからない: 1名	机や椅子が多くあるため、やや狭く見えてしまうかもしれません。必要最低限のものを教室内に起く努力は今後必要。
	2 職員の適切な配置	手厚いサポートがされている。何人先生がいるか、どんな先生がいるかわからない。	はい :29名 わからない: 5名	先生紹介をきらきら通信等でご案内。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	トイレが部屋の外にあるのが気になる(建築上、仕方がないと思う)集中しやすい部屋だと思う。見学・契約にしか行っていないのでわからない。	はい :29名 どちらともいえない :3名 わからない :2名	お手洗いは教室の外にあるので低学年までは職員を配置するなどの配慮を行なっていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	とても、明るく清潔感がある。	はい :32名 どちらともいえない :1名 わからない :1名	整理整頓は常に心がけていこうと思います。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画			
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保			
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	面談で、しっかり方針など伝えている。	はい :34名	質の高い支援を提供できるように、今後も継続していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	面談で、しっかり方針など伝えている。	はい :33名 わからない: 1名	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	成長に合わせて目標を変更してくれる。	はい :33名 どちらともいえない: 1名	具体的な目標を設定することで支援の統一を図れるように行なっていきたい。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供（続き）	4 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	その都度、子供に応じたプログラムを実施してくれている。	はい :30名 どちらともいえない :1名 わからない :3名	個別に合わせたプログラムや、外出活動でのリフレッシュを図っています。
	5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	障害のない子供たちとの交流は無いが、外出活動などを通じていろいろな体験ができています。	はい :23名 どちらともいえない :2名 いいえ :3名 わからない :6名	保護者のニーズを考慮し、活動の機会を増やしていこうと思います。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援			
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施			
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底			
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化			
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施			
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	詳しい明細をもらっている。	はい :34名	個別に支援内容を月末に提示しています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	利用した日の内容を月ごとに記入・説明がなされている	はい :32名 どちらともいえない :1名 わからない :1名	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		はい :12名 どちらともいえない :6名 いいえ :3名 わからない :12名	今後、必要であれば検討していきたいと思います。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	支援報告で様子がよくわかる。時々、電話で詳しく話してくれる。	はい :29名 どちらともいえない :5名	面談時、お母様より事前に聞いた内容で、当施設ご利用時に気になる点があった場合は電話等でお伝えしています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	定期的に面談をしてくれる。	はい :28名 どちらともいえない :3名 わからない :3名	必要に応じ提供しています。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今のところ、求めている。他の保護者にあったことがない。	どちらともいえない :3名 いいえ :10名 わからない :20名	共働きのご家族様もいられるため、実施できていません。今後は、検討していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	特に問題が起きていない。苦情を聞いたことがない。	はい :13名 どちらともいえない :1名 いいえ :1名 わからない :19名	苦情等があれば速やかに対応していきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	顔が写らないよう写真など、配慮がなされている。	はい :31名 どちらともいえない :2名 わからない :1名	今後も継続していきます
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	LINEなどで、活動報告を受けている。	はい :34名	LINEVOOM以外の報告も今後は検討していきたいと思います。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	顔が写らないよう写真など、配慮がなされて	はい :28名 どちらともいえない :6名	今後も、継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	避難場所の案内などがある。	はい :25名 わからない :10名	契約時に説明を行なっています。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施		はい :18名 わからない :16名	半年に一度のペースで利用児を含め火災訓練等を行なっています。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	毎回、楽しんでいる様子。常にきらきらに行きたいと言っている。毎週楽しみにしている。	はい :34名	子供達を楽しんで行けるように今後も努力を続けていきます。
	4 事業所の支援に満足しているか	安心して預けられている。勉強はできていない。	はい :33名 どちらともいえない :1名	日々、宿題や課題に取り組んでもらっている。
		0		